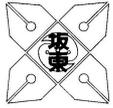


令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第1号

令和6年4月8日(月)発行

校長 関根 崇史

## ～ 新年度の出発にあたって ～

67名の新1年生を迎え、全校児童441名で令和6年度のスタートを切りました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

この4月から坂東小学校に赴任しました、校長の関根 崇史(せきね たかし)と申します。教職員ともども、子供たちが充実した学校生活を過ごせるように努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校の主役は子供たちであり、一人ひとりの子供が大切にされ、その中で、確かな学力、豊かな心、健やかな身体がはぐくまれてゆかなければなりません。子供に対する教職員の愛情を土壌に、子供たちの「学びたい」「できるようになりたい」という意欲を種として、日々の授業の充実により、子供たちそれぞれの力、個性を伸ばしてあげたいと考えています。



“子供たちのために”を合い言葉に、安心して生活できる学校、学びの楽しさを実感できる学校を目指していきますので、本校の教育活動にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

今年度の方針や重点については、子供たち状況を把握した上で発信していきますので、今後も学校通信「坂東太郎」をお読みいただけたら幸いです。なお、「坂東太郎」とは「利根川」の異名で「坂東(関東)にある長男格(日本で一番大きい)の川」という意味です。利根川は、校歌の歌詞にもあり、歴代校長も、この「坂東太郎」を学校通信のタイトルに使用してきました。利根川のように雄大で力強く、子供たちの成長を支える源でありたいという願いを込め、このタイトルを継続していくことにします。

### 【教職員の異動紹介】

令和5年度末の人事異動で16名が転退職し、新たに16名を迎えました。転出した教職員の思いを引き継ぎ、新しいメンバーで協力して、よりよい学校づくりに努めていきます。

個人情報のため、HP版では掲載を控えさせていただきます。